

生活習慣病の重症化

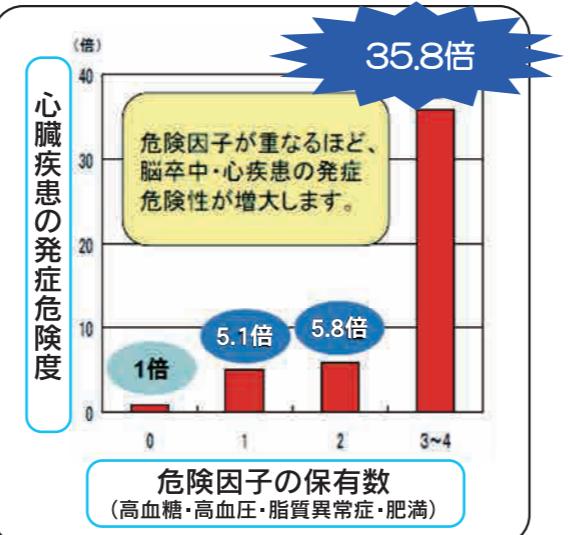
止めるも進めるもあなたしだい。

小さな異常でも重なると危険です！

メタボリックシンドロームは、おなかの内臓のまわりに脂肪がたまる事(内臓脂肪型肥満)によって、動脈硬化をひきおこし、高血糖、脂質異常、高血圧などをもたらします。

動脈硬化の危険因子である「肥満」「高血圧」「高血糖」「脂質異常症」を「一つでも持ってる」人は「全く持たない」人に比べ、心疾患を発症するリスクは約5倍に、3～4つ併せ持つ人では約36倍にもなります。

これらの危険因子は、一つ一つがそれほど悪くなくてもそれらが重なることで、飛躍的に動脈硬化が進みます。そして、心臓病や脳卒中といった命にかかる病気の危険性が高まります。



**重症化すると医療費が
こんなに大きくふくらみます**

糖尿病…経済的な影響をみてみました 一年でかかる医療費は？



『受けると何かありそうで…。』

父や兄姉は腎臓が悪く、母も血圧
が高く、健診を受けると何かありそ
うとは思つていましたが、体の異常
も感じていなかつたので、健診案内
が来ても受診はしませんでした。し
かし、そろそろ受け
ないといけないと思
い、初めて受診しま
した。



『やつぱり健診を受けてよかつたあ』

『やっぱり健診を受けて
いいですか？』

た。家族には糖尿病はいなかつたので、まったく意識はしていませんでした。のどがよく渴き、トイレが近かつた（頻尿）のが、糖尿病の自覚症状とは思つていませんでした。腎臓が悪くなる原因に高血圧・糖尿病があることも聞き、父や兄姉のことを思い出しました。

今回健診を受けて、自分の体の状態を知ることができ、本当によかつたと思っています。

今回健診を受けて、自分の体の状態を知ることができ、本当によかっただと思っています。

た。家族には糖尿病はいなかつたので、まつたく意識はしていませんでした。のどがよく渴き、トイレが近かつた（頻尿）のが、糖尿病の自覚症状とは思つていませんでした。腎臓が悪くなる原因に高血圧・糖尿病があることも聞き、父や兄姉のこと

食事や運動（生活習慣）の大切さも学びました。退院後は、妻の協力で食事の内容や量も変わり、体重も3kg減り、血糖値も下がりました。治療が始まつた時よりインスリン注射や薬も減っています。『HbA1c 7%未満』を目標に、生活習慣の改善と薬の治療を継続したところ、10月の受診では、6.2%と目標達成でき、主治医から讃められました。

「血糖コントロール目標」 糖尿病治療ガイド 2014-2015				
目標	健診基準値	血糖正常化を目指す際の目標	合併症予防	治療強化が困難な際の目標
HbA1c (%)	4.3~5.5	6.0未満	7.0未満	8.0未満

体の異常（自覚症状）を感じた時にはもうすでに病気となつていることが多いです。自分の体の状態を知るために、毎年、特定健診を受けましょう。

また、お薬での治療が必要な方も、Kさんのように食事や運動の生活習慣を改善するとお薬の効き目がよくなり、病気の重症化を予防することができます。Kさんは、お薬と生活改善で血糖値を自己管理されています。とてもすばらしいことです。

「継続は力なり！」

ですね。今の生活習慣を維持していくましよう。

**薬+生活習慣
改善が
重症化予防の
ポイント!**

今年初めて特定健診を受けた 67歳 男性

Kōhō